

埼玉県サイクリング協会 浦和市岸町3-17-42 EL/FAX 048-824-2711 SCANET 048-824-2710

第32回関東甲信越プロクサイクリングラリー埼玉大会終わる

第32回関東甲信越プロクサイクリングラリー埼玉大会がさる9月8日(日)~9日(月) 秩父リゾート地域を会場として開催された。

8日は11時から受付、13時から開会式が秩父市文化体育センターで開催された。(財)日本サイクリング協会木根原専務理事、埼玉県サイクリング協会浜田会長(代理)、渡邊実行委員長の挨拶に続き、土屋埼玉県知事(代理)、内田秩父市長、県自転車・軽自動車商組合森山理事長の歓迎の挨拶があった。その後多数回参加者表彰に移り、30,20,10回参加者に記念品が贈られた。

13:30 から実走に入り、「リゾートコース」と「るるぶるコース」に分かれ、初秋の秩父路を快走した。札所1番(四萬部寺)では大塚製薬提供のホカイトで喉を潤し、全員5:30にはホテル「美やま」に到着した。

18:30 から「轟の間」にて交歓会が開催され、渡邊実行委員長の挨拶につづき、大会旗が次回開催の神奈川県サイクリング協会(KCA)に手渡された。KCA山本理事長から来年の概要について説明があったのち、関東甲信越サイクリング協議会(KKCA)斉藤会長の音頭で乾杯し懇談にはいった。一年ぶりの元気な再会に杯をかたむけ感激に慕っていた。

宴たけなわのころ高野社中による「秩父屋台ばやし」のアクションが始まり、豪快な太鼓の競演に酔いしれた。さらに参加者のアソール・アソールの声に、サービス披露があり、熱気は最高潮に達した。高野社中の方はアソールなんて予想しなかった。

久しぶりに盛り上がって嬉しかったと感想を述べていた。最後にKKCA和田副会長の万歳三唱をもってお開きとなった。

ホテルは借りきりであったのでみんなリラックスモード、夜はあちらこちらで友好の輪が広がっていた。

9日、9時から閉会式が行われ、「神奈川で会いましょう」の合い言葉をもって散会した。天気は朝から雨模様となり、秩父のサイクリングを更に楽しんでもらうことはできなかったことが心残りであった。



第8回インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>終了する

第8回インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>が10月12日(土)～13日(日)、秩父リゾート地域内で開催された。今回は1700名のエントリーがあり、昨年より200名の増加となり運営が懸念されたが、事故もなく無事大会を終了することができた。

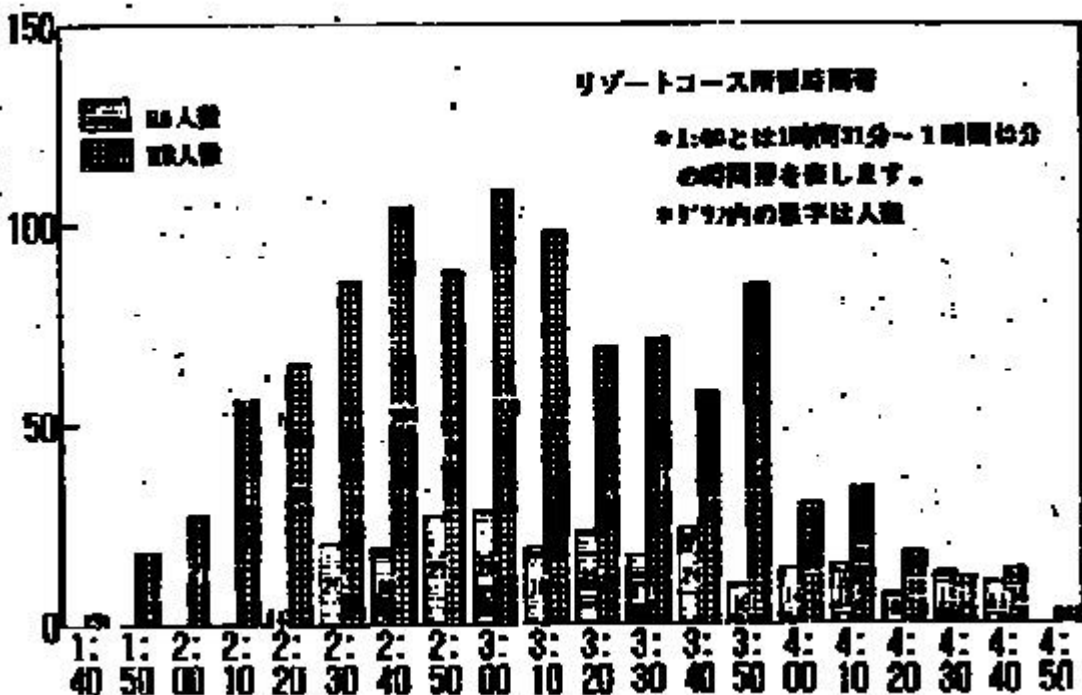
12日は12時から受付・車検が始まったが、全般的に自転車の保守が余り行われていないようだ。車検の済んだ人達は開会式にのぞんだ。開会式は秩父出身の「林家たい平さん」の司会でオープニング。主催者挨拶、祝辞、参加者宣誓につづいて大会趣旨説明が渡邊実技委員長から行われ開会式を終了する。

引き続き交歓会に入り乾杯の後、地元フォークグループ、コスモスによるツール・ド・秩父の主題歌が演奏されたり、恒例の秩父屋台ばやしが披露された。抽選会では6台のマシンバイクをはじめ多くのサイクリンググッズが用意され、参加者は抽選結果に一喜一憂していた。心配された雨は閉会までなんとか持ちこたえた。

夕方6時頃から激しい雨が降りだし、13日の本番開催を心配させたが、朝にはすっきり上がり、秋晴れの素晴らしい天気となった。

朝8時に集合した参加者は出発前のセレモニーに望み、気持ちは一段と盛り上がっていた。9時からリゾートAコース280名が30秒間隔でスタート。9時05分からファミリーコースがリーダーの引率でスタート、9時15分からはリゾートBコース、1300名がつぎつぎにスタートし、9時47分に全員がスタートをあとにした。

11時には最初の参加者がスタート場に現れ、役員は息付く暇もないほどであった。1600名近くの参加者の状況は協会により逐次チェック記録されたが、その管理は大変なものであった。2時20分には最終参加者が帰着して、大会は無事終了した。



新指導者誕生

先頃おこなわれた指導者講習会にて新2・3級インストラクターが誕生しました。おめでとうございます。今後の活躍を期待します。

2級インストラクター（敬称略）

杉山 卓、出浦 薫、小嶋俊一

3級インストラクター（敬称略）

内藤武子、初谷幹夫、金子育可、河田諭、前田雄亮、橋本正広、石川恒夫

中村俊道、阿部康雄、小林栄一、狩野利美、萩原幸夫、村上 誠、細川 亮

藤田 真、辺見栄一

いんぷおめーしょん

協会創立40周年記念事業案内

サイクリストの集い：11月16日(土)青少年会館大会議室 12:00～18:00

バザー、サイクリング相談、懇親会等を行います。

自転車関連用品、不用(なんでも可)、提供希望の方はなるべく事前に協会まで連絡ください(当日持ち込み可)。

記念パーティ：平成9年2月2日開催予定

新春サイクリング情報

恒例の新春サイクリングは1月12日(日)ですが、場所、時間は1月号に掲載しますので宜しくお願ひします。

保泉孝さん追悼サイクリングおこなわれる

昨年10月17日、42歳で逝去された協会元常任理事保泉孝さんを偲ぶ追悼サイクリングが秩父で10月26日～27日おこなわれた。奥様の悦子さんと3女の珠美さんを迎えて、協会からは彼と親交あった人たち25名が参集した。渡邊理事長の挨拶では今、ビッグイベントとして成長したツルト・秩父は彼の功績によるものが多大であるこ

と、寄居サイクリングクラブの創始者として活躍されたことに対する感謝の言葉が述べられ、皆さんは大きな幸せ(名誉やお金)より小さな幸せ(健康)を大切にしようという結びをもって、故保泉孝さんの冥福を祈って献杯した。

奥様から保泉さんの癌告知を受けてからの苦しい1年半闘病生活の話が語られ、皆んなもらい泣きしてしまった。そのあと参加者それぞれから彼の思いで話が語られたが、思わず絶句してしまう一コマもあった。その後彼が好きだった酒を肴に、夜遅くまで追悼会は続いた。

翌日はツルト・秩父のリゾートコースを走る、2週間前のツルト・秩父大会と同じほどのサイクリング日和に恵まれ思いう存分秋の一日を満喫した。

第40回全国サイクリング大会in三重県に参加して

8月25日～26日にかけて「美(うま)しく伊勢志摩路に二つの輪を広げよう」をテーマにしたこの大会に、全国から千人余りのサイクリストが集合、埼玉からは10人が参加、「美しくに」伊勢志摩の自然を満喫した。

伊勢市の県営体育館で行われた開会式では、多数回参加表彰やシルバー賞、ファミリー賞の贈呈があった。午後からは、体育館前を出発し、鳥羽市内へ入り、パールロードを回るアップダウンの多い52kmのAコースと、伊勢神宮や二見浦などを見学して鳥羽をめざす23kmのBコースに分かれ、恵まれた自然を堪能した。

前日、伊勢入りした私達4人は、日本最古の建築様式の伊勢神宮に参拝、大会前なのでゆっくりとお参りができ、日本人の心のふるさつを感じた。

旅の楽しみは食事、まず伊勢うどん：太

い手打ちうどんにたまり醤油のつゆをからめ、薬味の葱と七味をいれ、丼をグルグルとかき回して食べる。松阪牛の定食：値段もよかったが、細かく霜降りの入ったまるやかさとやわらかさは、まさに天下一品である。へんば餅：江戸時代の末期に七代前の先祖が、参宮街道宮川のほとりに茶店を開いたという。当時は、伊勢神宮へ参宮する人々が店に立ち寄り、ここから馬を返したので、へんば（返馬）餅と呼ばれ、今日まで受け継がれている。生地は地元の米、あんは北海道の小豆を使い、添加物は一切なし。歴史と伝統の味に、舌鼓をうった。赤福もち：やわらかい餅に、こし餡たっぷりのった一口サイズのぼた餅。餡につけた三本の線は、川底の石をあらわしているとのこと。

夜は、鳥羽市安楽島の3つのホテルに分宿、親睦と友情を深めた。翌朝、9時から鳥羽市民体育館で閉会式が行われ、大会旗が高知県代表に伝達された。第41回全国大会は来年8月3日～4日、高知県で開催されることになった。近藤繁男記

{ 秩父サイクリングコースマップ 完走おめでとう }

児玉郡児玉町長沖：下野戸良喜さん
大里郡川本町長在家：柳井 稔さん
早速記念品をお送りしました。

訃報

東京サイクリング協会左近光三会長が10月31日12時40分逝去されました。享年70歳でした。ご冥福をお祈りいたします。

事務局だより

1997年サイクリングカレンダーの頒布をおこないません。送料込み1500円です。自転車文化センターの所蔵する19～20世紀初頭にかけてヨーロッパで作製された自転車メーカーのポスターの中から「婦人と自転車」をテーマにした美しいものです。

秩父サイクリングコースマップの頒布をおこなっています。頒価1000円ですが、郵送を希望される方は1200円を、小為替か郵便振替でお願いします。このマップは秩父のサイクリング10コースが掲載され、1コース走るごとに押印をして協会に郵送します。10コース完走すると、協会から素晴らしい記念品が送られことになっています。

郵便振替 00170-8-56228 埼玉県サイクリング協会

インターナショナルチャレンジサイクリング大会データはSCANETの大会データに収録してあります。会員でネット申込者は閲覧できます。ネット加入希望者はオンラインサインアップか協会まで申込下さい。

年末恒例の懇親パーティーは16日に繰り上げて行います。

常任理事会および実行委員会の開催について

常任理事会 12月14日(土)16:30～

実行委員会 12月14日(土)18:00～

いずれも青少年会館会議室

《編集後記》

協会創立40周年記念の年の事業もサイクルエスタ、センチュリー、関東甲信越プロクレー、インターナショナルチャレンジサイクリングと7割近くが終わりました。この11月には「サイクリストの集い」が開催されます。普段一緒に走れない会員が集う催しです。バザーをはじめサイクリング相談、パソコン教室のあと懇親会が予定されています。ぜひ一度お出かけ下さい。